

障害者差別解消法の施行に向けた取り組みに関する状況

1 各場面における障害者への配慮に対する取り組みの事例(特記以外は複数の局・区で実施)

(1)障害者全般への配慮に対する取り組みの事例

場面	取り組み事例
接遇	区役所・施設での移動時や駅での移動・乗降時における介助・誘導・同行等
	フロアサービス員を配置し、申請書の記入の仕方などの案内・支援等を実施
	サービス介助士の資格を持つ職員の配置(市民経済局)
手続き・申請	窓口に来庁困難な方に郵送で対応
	来庁時の配慮(声かけが出来ない方にもすぐに対応できるように呼び鈴の設置、申請書類の記入の補助など)
パンフレット・各種冊子	デザインや文字について、印刷物ガイドラインに基づいた印刷・配色・字体の設定
	ルビ(振り仮名)振り
各種イベント・講演・講座	エレベーターを利用できる施設で開催(瑞穂区)
多くの場面	問い合わせ先や申し込み先に電話だけでなくFAX番号や電子メールアドレスなども記載

(2)視覚障害者への配慮に対する取り組みの事例

場面	取り組み事例
接遇	読み上げによる対応
手続き・申請	SPコードを読み上げる「視覚障害者用活字文書読み上げ装置」の各区福祉課・各支所区民福祉課窓口への配置
市民あての通知	各種通知における点字版、録音版による案内
案内・説明	点字シールの貼付(薬袋への服用回数表示(病院局)、国民健康保険の被保険者証である旨の表示(区役所)、バス停での情報提供(交通局))
パンフレット・各種冊子	点字版、テキスト版(音声読み上げソフトが対応できる形式)、音声版(音声データやSPコードの貼付など)の作成
	色の凡例に色の文字を表示し、何色であるかを付記(交通局)
各種イベント・講演・講座	チラシ、レジュメ等の点字版、音声版の作成

(3) 聴覚障害者への配慮に対する取り組みの事例

場面	取り組み事例
接遇	窓口に「耳マーク」を掲出するなどして、筆談やコミュニケーションボードによる対応を実施
	手話通訳の可能な職員、iPadによる案内を行う職員の配置
各種イベント・講演・講座	手話通訳者の配置
	要約筆記者の配置
	磁気ループ席の設置や赤外線補聴システムの貸し出し(難聴者向け)
	手話講座に聴覚障害者用の応募枠を設置(中区)

(4) 肢体不自由者への配慮に対する取り組みの事例

場面	取り組み事例
各種イベント・講演・講座	車いす利用者や介助者用のスペースの確保
	車いす利用者に配慮したパネルや機の配置(瑞穂区)
ハード面の補い	施設利用者への車いすの貸し出し(市民経済局)

2 広報での取り組みの事例

対象者	取り組み事例
視覚障害者	「広報なごや」で音声版、テキストデータ、点字版の作成
	「広報なごや市会だより」(名古屋市会の広報紙)で点字版、声の市会だよりを作成
聴覚障害者	市政広報テレビ番組で字幕放送・地デジデータ放送(連動・非連動)も合わせて実施

3 ウェブサイトでの取り組みの事例

対象者	取り組み事例
障害者全般	各種施設・駅等のバリアフリー情報の提供(市民経済局・健康福祉局・交通局)
	ルビ(振り仮名)振り機能の提供(健康福祉局)
視覚障害者	文字サイズの拡大機能の提供(市公式サイト・健康福祉局)
	音声読み上げソフトに対応した構成(テキストデータの埋め込みなど)(市公式サイト・市立大学・健康福祉局・交通局)
	色の違いに頼らない表記(十分なコントラストの確保・網掛け処理等)(市公式サイト)
	視認性の条件(JIS規格)や文字等の配色の配慮(市立大学)
	画像に対するALT属性(画像の代替となるテキスト情報)の設定(市公式サイト)
聴覚障害者	掲載動画には字幕を表示することを推奨(市公式サイト)
肢体不自由者	マウスを利用できない方でも情報を取得できるよう、キーボードのみの操作ですべてのページを閲覧できるように構成(市公式サイト)

4 特定の分野で実施している障害者への配慮に対する取り組みの事例

(1)教育現場(教育委員会)

対象者	取り組み事例
障害者全般	移動の補助や排せつ、着替え、食事等の介助を必要とする幼児児童生徒に学校生活介助アシスタントを派遣
視覚障害者	視覚障害のある児童生徒への拡大教科書の無償給与、学習を助ける斜面機の整備
聴覚障害者	聴覚障害のある児童生徒の在籍する学校に対し、FM補聴システムの送信機を貸し出し
肢体不自由者	肢体不自由のある児童生徒への学習を助ける斜面機の整備、車いす用の児童機の整備、階段昇降機の貸し出し
発達障害者	主に学校生活上で支援を必要とする発達障害のある幼児児童生徒に対して発達障害対応支援員を配置
	主に学習面で支援を必要とする発達障害のある児童生徒に対して発達障害対応支援講師を配置
病弱者	痰の吸引や経管栄養等を必要とする児童生徒に看護介助員を配置
	形態食の必要な児童に給食を2次調理する人員の配置
発達障害者 特別支援学級・特別 支援学校の児童生 徒	中津川野外教育センターにおける配慮(活動計画作成・下見受付・保護者や介助者の受け入れ・風呂やトイレの配慮・送迎など)

(2) 防災

対象者	取り組み事例
障害者全般	地震・津波ハザードマップにおいて、災害時要援護者の方の誘導方法を記載(消防局)
	電話による119番通報が困難な方が、FAXや電子メールを用いて通報できるよう、受信態勢を整備(消防局)
	街路灯への海拔表示を実施する際のルビ(振り仮名)振り(消防局)
	災害時ヘルプカード及び記載例の作成・配布(ルビ(振り仮名)振りや点字版の作成も実施)(東区)
視覚障害者	障害のある方へ配布する防災用リーフレットのルビ(振り仮名)振り(東区)
	本市ウェブサイトにて地震・津波ハザードマップのテキストデータ(音声読み上げソフト対応形式)を掲載(消防局)
視覚障害者	名古屋盲人情報文化センター発行の視覚障害者向け情報誌において、ハザードマップの情報を掲載(消防局)

(3) 市会・委員会等の傍聴(市会事務局)

対象者	取り組み事例
視覚障害者	点字による請願及び陳情の提出を認め、訳文が添付されていない場合は翻訳を実施
	介助犬等の帯同を許可
聴覚障害者	傍聴席における手話通訳の対応
肢体不自由者	階段を使わずに傍聴席へ行けるバリアフリー受付を設置

(4) 選挙

対象者	取り組み事例
障害者全般	投票所内の掲示物にルビ(振り仮名)振り(選挙管理委員会)
	投票所に投票用紙を押さえる文鎮等を備え付け(選挙管理委員会)
	仮設スロープの設置による投票所の段差解消(選挙管理委員会)
視覚障害者	市長選挙及び市議会議員選挙において、候補者情報の点字版、音声版を配付(選挙管理委員会)
	投票所に候補者氏名等の名簿の点字版を備え付け(選挙管理委員会)
	期日前投票・各投票所ともに、点字投票用の点字器の設置(各区役所)
肢体不自由者	期日前投票・各投票所ともに、車いすのまま投票できる低い投票台の設置(各区役所)

(5)地下鉄・市バス(他の局・区でも実施している事例以外の交通局独自の事例)

対象者	取り組み事例
障害者全般	(本人の意向による)優先席利用時の周囲への声かけ
	乗車券購入の補助
	地下鉄車内やバス車内への優先席や車いすスペースの設置
視覚障害者	テレホンセンターのご利用案内(時刻案内など)のサービス
	交通系ICカード(マナカ)を券売機に挿入する向きがわかるようカードに切欠きを設置
肢体不自由者	手の不自由な方の荷物の上げ下ろし
	車いす等利用者の降車駅への連絡
	(ホームと車両の隙間と段差のため)列車への乗降時の渡り板による介助

(6)その他の取り組み事例

対象者	取り組み事例
障害者全般	入試実施時に、配慮措置(別室受験、試験室指定、座席指定、注意事項等の文書による伝達等)を実施(市立大学)
	保健師等の採用選考の際に、障害のある受験者が配慮を必要とする旨を申し出る機会を設置(健康福祉局)
	ごみや資源を所定の排出場所まで持ち出すことが困難な高齢者や障害者等に対し、玄関先で収集(環境局)
視覚障害者	展示品解説用の音声ガイド装置の備え付け(博物館)
聴覚障害者	展示品解説用の文章(音声ガイド装置の原稿)の備え付け(博物館)
	字幕つきプラネタリウムの実施(科学館)

(7)啓発の実施

啓発の対象	取り組み事例
教職員	障害の理解を深め、支援のあり方や具体的な対処法を考えたためのFD講演会(教職員のための講演会)を開催(市立大学)
職員	自主的に手話講習を受講し、手話での窓口対応を実施(東区)
市民	ハンセン病やエイズへの差別・偏見を無くすため、市ホームページでの情報提供やパンフレット配布による啓発(健康福祉局)